

名取市食育推進会議 会議録

令和5年2月2日(木)

司会:樋口補佐

【開会】

本日は、お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。

進行を務めさせていただきます名取市保健センターの樋口と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

【委嘱状交付】

それでは、令和4年度名取市食育推進会議の開催に先立ちまして、委嘱状任命辞令交付式を執り行います。受領につきましては、代表受領とさせていただきます。任期は令和6年11月30日までの2年間となります。

名簿の順にお名前を読み上げさせていただきます。

1号委員 小林芳江様、今野暁子様

2号委員 広瀬隆善様、山田保子様、洞口のり子様、高橋明子様、佐々木英貴様

3号委員 佐々木留美子様、吉岡今日子様

4号委員 菅井みゆき様、相澤明子様、大内秀文様、菊地俊雄様、高橋理香様、萱場恒行様、桑原裕美様、眞壁朋子様、
佐藤徹也様

5号委員 熊谷由香里様、武田美由紀様

代表受領 今野暁子様 前の方にお進みください。

お席にお戻りください。

なお、他の委員の皆さまにつきましては、お手元に配布しておりますので、ご確認をお願いします。

以上をもちまして、交付式を終了いたします。

【会議前資料の確認】

会議に入る前に、本日の会議資料の確認をお願いいたします。

事前に送付しておりました、次第・資料1～6の他、お手元に委員名簿、本会議条例、「元気なとり」食育プラン(第3次)概要版、食育に関するアンケート【参考】、委嘱状を置かせていただいております。

不足している資料はないでしょうか。

尚、新たに委員になられた方には、事前に「元気なとり」食育プラン(第3次)の冊子をお送りしております。

本日の会議は、委員20名中13名の出席があり、本会議条例第6条第2項に規定する会議開催の要件を満たしております。また、この会議は「名取市審議会等の会議の公開に関する要綱」に基づき、公開対象の会議となっておりますが、本日の傍聴者はおりませんことをご報告いたします。

ただいまから、令和4年度名取市食育推進会議を開催いたします。

はじめに、山田市長(代理我妻副市長)から挨拶を申し上げます。

【市長挨拶】我妻副市長

日頃より名取市の食育に対して様々な立場から活動していただきありがとうございます。

ただ今、委嘱状を交付させて頂きました。委員の任期は、令和4年12月1日から令和6年11月30日までの2年となります。どうぞよろしくお願い致します。

「元気なとり」食育プラン第3次計画は令和元年度より若い世代を中心とした食育活動を重視し、各関係機関のご協力のもと取り組んでまいりました。

第3次計画の4年目にあたる今年度は、コロナ禍に応じた食育事業の実施の他、「元気なとり」減塩プロジェクトでは減塩フォーラムをはじめ、減塩お弁当コンテストの実施による受賞作品の販売や、減塩推進協力店との連携によるイベントなど減塩がしやすい環境整備にも努めて参りました。その結果、今年度の名取市国民健康保険加入者の特定健康診査でⅡ度以上高血圧者の割合が令和5年度の目標6.9%のところ4%台となっております。

また、この度、減塩プロジェクトの活動が評価され「みやぎ健民大賞」に選ばれまして本日、表彰を受けてきました。

今回は、今年度の食育の取組についての報告、第3次計画最終評価に向けて評価方法等についてご審議をいただきたいと思っております。委員の皆様のそれぞれの立場から、忌憚のないご意見をお願いし、挨拶とさせていただきます。よろしくお願い致します。

事務局：

ありがとうございます。

続いて、健康福祉部小畑部長より事務局職員の紹介をいたします。

【事務局職員紹介】小畑部長

事務局職員の紹介をいたします。名取市保健センター安部所長です。樋口所長補佐です。矢澤保健師長兼成人保健係長です。高橋技術補佐兼保健総務係長です。菅原栄養士です。横山栄養士です。私、健康福祉部長の小畑です。

以上で職員の紹介を終わります。

事務局：

つづきまして、「次第3の会長、副会長の選任」に入らせていただきます。

本会議条例第5条第1項において「推進会議に、会長及び副会長を置き、委員の互選によって定める。」旨規定されております。つきましては、副市長(小畑部長)に仮議長になっていただき、会長の選任に係る議事をお願いいたします。副市長よりお願いいたします。

我妻副市長：

それでは、進めさせていただきます。

名取市食育推進会議条例第5条で会長は委員の互選によって定められておりますが、選任については、自薦、他薦等の方法がありますが、いかがいたしましょうか。

大内委員：

事務局一任で。

事務局：

事務局案として今野暁子委員を会長にお願いしたいと思っております。

副市長：

ただいま、事務局から、会長に今野委員の案が出されましたが、委員の皆様いかがでしょうか。

ありがとうございます。それでは、委員の皆様の御賛同を得られましたので、会長に今野委員をお願いすることといたします。よろしく願いいたします。

ここで、仮議長をおろさせていただきます。ありがとうございました。

事務局：

副市長ありがとうございました。

ここで、副市長は別件公務により退席いたします。

それでは、今野会長一言ご挨拶をお願いします。

【会長挨拶】今野会長

尚綱学院大学の今野です。微力ではありますが精一杯頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

事務局：

ありがとうございます。

それでは、今野会長は議会議席へご移動いただき、引き続き副会長の選任に係る議事進行をお願いいたします。

【副会長選任】今野会長

それでは、続きまして副会長選任ですが、自薦、他薦等の方法がありますが、いかがいたしましょうか。

大内委員：

事務局一任で。

事務局：

事務局案として山田保子委員を副会長に、お願いしたいと思います。

ただいま、事務局から、副会長に山田委員の案が示されましたが、皆さんいかがでしょうか。

ありがとうございます。それでは、委員の皆様の御賛同を得られましたので、副会長に山田委員をお願いすることといたします。よろしく願いいたします。

事務局：

会長ありがとうございました。山田委員から一言ご挨拶をお願いいたします。

山田副会長：

名取市食と生活を考える会に副会長をしております、山田保子でございます。私も微力ながら皆さんと協力してスムーズに会を運営していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

事務局：

ありがとうございます。

ここからの議事進行につきましては、今野会長にお願いしたいと思っております。会長よろしくお願ひいたします。

【議事】

今野会長：

それでは、次第にあります「4の議事」に入らせていただきます。次第(1)の報告事項「元気なとり」食育(第3次)の取り組みについて事務局より説明願ひます。

事務局：

それでは、私事務局の菅原の方から説明をさせていただきたいと思っております。まず、事前にお送りさせていただきました資料1をご覧くださいと思います。本日は正規の委員さんが多数いらっしゃるということで、取り組みの報告を行う前に「元気なとり食育プラン」の概要をご説明させていただければと思っております。

まずはじめに、宮城県の健康状況についてご説明いたします。宮城県民は、メタボリックシンドロームの該当者・予備群の割合が多い現状です。また、大人の肥満だけでなく、宮城県は子供の肥満も多く、男女ほぼ全ての年齢で全国値より高くなっております。

こちらは令和3年の死因別死亡数の割合を示したのですが、宮城県の死因の第1位は悪性新生物(がん)、第2位は心疾患、第3位は老衰、第4位脳血管疾患となっていました。こちらの資料は、宮城県民の健康状態をまとめたものです。

生活習慣の課題としては、塩分過剰、歩かない人が多い、喫煙者が多いなどの健康課題があります。名取市でも同様の課題が見られたため、平成31年から令和5年度の期間で、「元気なとり」食育プラン(第3次)が実施されています。お手元にある「元気なとり」食育プラン(第3次)概要版をご覧ください。名取市は食事のバランスや野菜の摂取量が少ないことが課題です。この課題が影響して体格では、成人の肥満の割合が男女ともに国を上回っていました。健診結果も黄色く色が付けられている部分が悪い現状でした。この当時の現状から、3つの重点課題を掲げ、「元気なとり」食育プラン(第3次)を作成しました。

次に、最近の名取市の健康状況についてご説明いたします。本市の主要死因の変化をみると、1位は悪性新生物、2位は心疾患、3位が脳血管疾患となっています。

こちらは、名取市メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合について示したものです。令和3年度の累計の結果ですが、黄色く塗りつぶされている部分は県や全国と比較して、名取市が男女ともに割合が高い項目に色を付けております。どの項目においても本市が高い割合にいたることが分かりますが、第三次食育プラン作成当初より、令和3年度の累計ではHbA1cと高血圧が改善しておりました。

BMI25以上の割合の推移をみると男女ともに国の目標(男性28%・女性19%)を上回っており、さらに、増加傾向にありました。名取市の肥満の児童の割合は増加傾向にありますが、3歳6か月児健診では、減少傾向にあるようでした。本市の血圧の状況については、名取市民の約3~4人に1人が、I度高血圧以上(血圧140以上又は90以上)となっていました。

宮城県民の食塩摂取状況については、資料の通りとなっております。厚生労働省で5年に1度改訂している日本人の

食事摂取基準の1日当たりの食塩摂取目標量は、資料のようになっており、宮城県は国より塩分摂取目標量が3~4g多い状況です。

本市は、宮城県と同様に、高血圧等が関係している脳血管疾患で亡くなる方が多いことから、正しい知識を得て減塩に取り組み、生活習慣病の重症化につながる「脳、心臓、腎臓」の血管を守ることを目的として、平成31年4月より、食育推進事業の一環として、「元気なとり」減塩プロジェクトに取り組んでおります。以上で、概要についての説明は終わりになります。

今野会長：

ただいま、事務局より「元気なとり」食育プランの概要についてくわしく説明がありますが、委員より質問等ありますか。何もなければ、引き続き、事項「元気なとり」食育プラン(第3次)の取り組みについて事務局より説明願います。

事務局：

それでは引き続き、ご説明の方をさせていただきます。ここからは「元気なとり減塩プロジェクト」含む本市の取り組みについてご報告をさせていただきます。

まず初めに食育事業について話をさせていただきたいと思います。

離乳食セミナーでは、まず、資料の方に写真と記載させていただいているのですが、こちらの写真はございません。セミナー対象者は離乳食中期の10か月のお子様を対象としております。受付時間は2~3回に分け、身長体重の計測や講話、個別相談を実施しております。セミナーの後にはアンケートを実施してありまして98%の方に満足したというご回答していただきました。

次に、幼児健診における肥満度の導入についてです。2021年に「宮城県小児肥満対策マニュアル 2021」が発刊されました。そのため、本市では令和4年4月から幼児健診の発育の判定に“肥満度”を用い、指導を実施しております。

健診後の肥満児の支援状況は、各健診で受診者の内5~7%の割合で肥満度15%以上に該当する児がおり、該当した児と保護者に対する健診時の個別栄養指導は、7割~9割に指導をしております。全体で5~6割の改善が見られました。肥満児の特徴としては、お菓子やジュースといったおやつ摂りすぎ、生活リズムの乱れ、偏食等が多くみられました。そのため健診後のフォローは、家庭での日々の食事や間食の中身、食事時間帯などを振り返るとともに、園での生活においても食事や運動、生活のリズムを整えられるよう、ご協力をいただきながら切れ目のない支援を行い、生活習慣を見直すきっかけ作りを行う機会となりました。

次にキッズの食事サポート相談会です。健診後のフォローの場としても実施しました。個別指導の時間も5回に区切り、園から帰宅後や仕事をしている方が参加しやすいように事業内容を見直しました。

出張ベジキッズセミナーでは、5歳児クラスのお子さんに野菜クイズをはじめその食材の働きについて体験しながら学習できる内容としました。保護者に対しては「おたより」という形で、児の発育、発達の仕方や、それを支える食品と目安量について示し、食生活を振り返る判断材料となるような資料を作成して配布しました。

続いて「元気なとり」減塩プロジェクトの取り組みについてご説明いたします。

最初に乳幼児健診時に減塩パンフレットの配布をさせていただいております。こちらは昨年度に引き続き若い世代が

ら減塩することの重要性伝える目的で作成をしております、減塩のイベントでも配布しているところでした。

昨年度は、減塩料理コンテストを実施いたしました。高校生、大学生を対象に『名取市減塩お弁当コンテスト』を実施しました。高校生・大学生などの若い世代が食を通じた健康づくりについて考えることで、減塩、バランスの良い食事を実践するきっかけ作りとするとともに、その家族や市民への普及・啓発を目指すため、今年度はコンテスト形式でスマートミール基準に準じたお弁当の募集を行いました。

コンテスト表彰式では、33作品の応募の中から5作品を入賞作品として決定しました。グランプリは名取北高校『いろどり中華弁当』、名取農業大学校『嬉今日(ききょう)弁当』に決定し、受賞者へ名取市長より表彰状と記念品が贈呈されました。

表彰式後には、イトーチェーンフーズガーデンゆりあげ食彩館様のご協力のもと、グランプリ『いろどり中華弁当』を11月5日から末までの期間限定で販売していただきました。ご購入者様からは「バランス、彩りがよく食欲をそそる。」「彩りもよく、量も多かった。とても美味しかった。」等ご好評をいただいております。もう一方のグランプリ作品「嬉今日(ききょう)弁当」は、令和5年の3月下旬または4月初旬ごろに宮城県全店のイオンで販売していただく予定となっております。

次に、名取市減塩推進協力店の認定についてです。現在こちらは、市内15店舗を認定しております。令和4年度には小売店で新たに2店舗、飲食店は1店舗が認証されております。また、今年度は協力店の店長の方々に減塩の普及のためご意見をいただきまして、年4回減塩に関するポスターの掲示を実施しております。

次に、スマートミール認証店でのスマートミールの提供になります。こちらも食環境整備を目的として実施した取組みの1つです。スマートミールは一食の中で主食・主菜・副菜がそろい、野菜がたっぷり塩分にも配慮した栄養バランスのとれた食事のことになります。今年度はまごころ料理とお酒 花桃様にご協力をいただきまして、新たにスマートミールの提供が開始されているところであります。

次に、食生活改善普及運動の実施についてです。こちらは厚生労働省で毎年9月いっぱい『食生活改善普及運動』月間としておりますので、名取市の減塩推進協力店に皆様にご協力をいただきまして、「食塩マイナス2g」POPを店頭に掲示していただいております。また、今年度フレスコキクチ美田園店では、減塩コーナーを設置していただき POP と一緒に掲示していただいております。

「元気なとり」減塩フォーラムは、10月29日に2年ぶりに開催しております。

「元気なとり」減塩フェアでは、イオンモール名取店の周年祭と併せて、対がん協会と協働で実施いたしました。

続きまして、減塩ミニ学習会についてです。こちらは令和4年度の特設健診でⅠ度高血圧(140/90)以上に該当する方、減塩の必要性がある方を対象に実施しております。講話やグループワークなどを通して高血圧のメカニズムや身体への影響など、減塩に関する学習会を年3回実施しているところです。ミニ学習会参加後の様子につきましては、参加者の健康診断の血圧結果を比較させていただきまして、名取市の健康診断を受診した方6人中4人が改善していました。学習会後、参加者の皆さんは減塩を意識するようになり、自宅でも様々な減塩方法を実施していただいていたようでした。

最後のスライドになるのですが、こちらの「元気なとり」減塩プロジェクトは令和元年度から始まりまして、今年度で4年目を迎えております。減塩プロジェクト初年度と令和3年度の高血圧の該当者の割合を比較しますと、高血圧該当者の割合を比較するし平成28年度から令和4年度を比べるとⅠ度高血圧17%台、Ⅱ度高血圧4%台と目標を大幅に下回る成果が出ておりました。

また、この度本事業の取り組みが宮城県から評価され、「みやぎ県民大賞」という賞を受賞させていただきました。この

ような成果が得られたのは、さまざまな関係機関のご理解ご協力があったからこそ実現できたことと考えています。今後も、食育推進会議をはじめ、皆様のご協力のもと、市の健康課題解決のために、プロジェクトを進めていきたいと考えております。以上、「元気なとり」食育プラン(第3次)実施状況についてご説明させていただきました。

【質疑応答】

今野会長：

ただいま、事務局より「元気なとり」食育プラン(第3次)の実施状況について説明ありましたが、委員の皆様から質問ありでしょうか。名取が丘保育所の大内委員、保育所での取り組み等ありますでしょうか。

大内委員：

子供の肥満が増えてきているところもやはり保育所でも何名か見受けられます。保健センターからご連絡をいただいて、情報共有をしながら保護者と顔繋ぎができれば良いと思います。また保育所の中ではしっかり食べていても自宅に帰る途中の道や車の中で食べてしまうという話を伺ったことがあります。私も実際、今年度1件そういったお子さんを対応させていただいて、ご家庭の生活環境を拝見しながらお話しすると改善してきていることがわかりました。減塩については、保育所ではできれば塩分の少ない無塩バターに切り替えることでご家庭ではなかなかできない部分で対応できるように活動しているところです。子供の部分では、保育所では、肥満の部分だけでなく、煮干して出汁をとるなどもしております。味覚だけではなく、身体全体が健康になっていけるように支援していきたいと思います。

今野会長：

ありがとうございました。増田小学校の眞壁委員で学校関係でありますでしょうか。

眞壁委員：

私は、名取市学校給食センターの方に勤めています。給食センターでの取り組みとしては、保育所さんと同じように減塩の食材をできる範囲で使い、減塩の醤油や減塩の笹かまぼこも来月に使う予定です。できるだけ薄味に慣れてもらうように努めています。出汁も効かせてその分塩を減らせるように取り組みを行っています。給食センターなので直接子供たちの指導に関わることはないですが、給食だよりやご家庭で配布するおたよりで減塩の取り組みをお知らせしています。

今野会長：

今、食材の価格が上がっているのも、やりくりなど大変な状況でありました。ありがとうございました。他にございますでしょうか。無いようですので、次の協議に入りたいと思います。では、(2)協議事項令和5年度「元気なとり」食育プラン(第3次)について、事務局より説明をお願いします。

【議事】

事務局：

委員の皆様、資料2のほうをご覧いただきたいと思います。「元気なとり」食育プラン(第3次)は令和5年度までとなっているため、第4次策定のため次年度は先ほどお示しました「計画評価のための項目および目標値一覧」の目標がどれくらい達成されているかを見るために市民アンケートを実施し評価したいと考えております。

評価についての具体的な流れと内容が資料2になりますので資料2をご覧ください。①に関しては、本日の会議でアンケート内容の検討・実施方法の検討をさせていただきたいと思います。続いて、それが決まりましたら4月頃に保育所長会議や校長会などで今回のアンケート実施についてご説明をしたいと思います。その後、各対象者へのアンケートを4月

から5月にかけて実施し、それぞれの施設で回収後、保健センターで回収いたします。その後、今回、アンケートの集計、分析はこちらにいらっしゃる尚綱学院大学健康栄養学類の今野教授の他お二人の先生方にもご協力いただき、行っていききたいと思います。これらを踏まえ、中段から下をご覧ください。このアンケート結果が出た時点で、名取市の健康課題などの現状を踏まえ、「元気なとり」食育プラン第4次を策定していきたいと考えております。時期については、秋頃アンケートの結果報告と計画の方向性・素案の提示を考えています。委員の皆様の見解を取り入れ再度検討後、パブリックコメントを行い3月に第4次作成という案で検討します。

続いて資料3をご覧ください。こちらは、最終評価をするための実施要領案となっております。4番の対象者と6番の協力機関をご覧ください。6番に記載しております施設にご協力をいただきながら、3歳6か月児・5歳児・小学4年生・中学1年生・高校生・大学生・そして3歳6か月児から中学1年生を持つ保護者の方々約3,000人に実施したいと考えております。

具体的な配布方法は資料4になります。対象者と配布及び回収方法の箇所をご覧ください。3歳6か月児は4・5月頃に健診前に郵送し健診当日回収します。5歳児は各保育所やこども園に配布依頼をします。各施設で対象者へ配布後回収していただき、保健センターが後日回収します。小学校・中学校は各学校1学級に配布依頼をいたしますので、各クラスで配布していただきクラスごと回収後、保健センターが後日回収とします。高校・大学も同様です。最後に、保護者へのアンケートは各対象者の封筒に成人用のアンケートはご夫婦を想定し、2枚入れて配布したいと思っております。

続いて資料5が各対象者への食育に関するアンケートとなります。それぞれの対象者の目標がありますので、その目標が達成しているかをみるため、必要な項目のみをいれています。例えば、3歳児用のアンケート用紙をご覧ください。3歳児の目標項目が①朝食を毎日食べるか②主食・主菜・副菜をそろえて食べているか③野菜を必要量食べているか④朝食を週4日以上家族と食べているかというのが目標となっておりますので、その内容を盛り込んだアンケートとなっております。ちなみに、今回のアンケートはマークシート様式にして読み取りによる集計としたいと思っております。皆様の机においてございます「食育に関するアンケート(参考)」のイメージとなります。各項目の下記に○がついているかと思えます。こちらの○に黒丸を塗って、スキャンして読み込みを行い、集計をさせていただき予定となっております。こちらは尚綱学院大学にご協力をいただいているところです。

長い説明で申し訳ございませんでしたが、第4次計画までの流れと最終評価についての内容となります。忌憚のないご意見をよろしくお願いいたします。

【質疑応答】

今野会長：

ありがとうございました。ただいま、事務局より、令和5年度「元気なとり」食育プラン(第3次)について説明がありましたが、委員より質問等がありますか。ご覧になったの感想などあればお願いします。

山田委員：

このアンケートだと回答しやすいと思います。

今野会長：

ありがとうございました。

事務局：

もう1つございます。その他、目標項目の中に、そのほか目標項目の中にございます肥満度20%以上の子供の割合。

と学校給食の地産地消の割合については、教育委員会を通じて4月以降依頼したいと思いますのでよろしくお願いいたします。

最後に、資料6をご覧ください。こちらは、令和5年度の食育推進事業についてです。先ほど協議いただきましたが、「元気なとり」食育プラン第4次策定を行うほか、こちらに書いてございます内容を着実に実施していきたいと思っております。自然と減塩できる環境づくりなどのポピュレーションアプローチと保健指導や栄養指導などのハイリスクアプローチを継続して行い食育の推進を図ってまいります。こちらの方もご協議のほうよろしくお願いいたします。

今野会長：

ありがとうございました。ただいまの説明を受けて委員より質問等がありますか。

では、この方向で推進していくことといたします。活発なご意見本当にありがとうございます。これをもちまして議事について終了いたします。長時間にわたり、委員の皆様には熱心なご討議をいただきありがとうございました。事務局に戻します。

事務局：

今野会長、会議進行いただきありがとうございました。最後に、「次第5. その他」ですが、事務局では用意はございません。委員の皆様から何かございませんか？

それでは、閉会の挨拶を山田副会長にお願いしたいと思っております。よろしくお願いいたします。

【閉会】

山田副会長：

本日は、会議がスムーズに進行できましたこと感謝申し上げます。来年度は「元気なとり」食育プラン(第3次)の評価の年となっているとの事で、アンケート内容も決まりました。どんな結果が出てくるか楽しみにしていきたいと思っております。各委員の皆様も、市民の健康保持増進のために、食育推進に取り組んでいただければと思いますので今後ともよろしくお願いいたします。本日はお疲れ様でした。

事務局：

それでは、以上をもちまして、令和4年度名取市食育推進会議を閉会いたします。本日は、大変ありがとうございました。

令和4年～6年度名取市食育推進会議 委員名簿

任期:令和4年12月1日～令和6年11月30日

		氏名	勤務先			出欠
1	【1号委員】 学識経験者	コバヤシ ヨシエ 小林 芳江	武田内科医院	院長	継続	欠
2		コンノ アキコ 今野 暁子	尚綱学院大学	教授	継続	
3	【2号委員】 食育の推進に 関する団体の 役員又は職員	ヒロセ タカヨシ 広瀬 隆善	名取岩沼農業協同組合	課長	新規	欠
4		ヤマダ ヤスコ 山田 保子	名取市食と生活を考える会	副会長	新規	
5		ホラグチ ヨ 洞口 のり子	産直ネットワークなとり	会長	継続	欠
6		タカハシ アキコ 高橋 明子	尚綱学院大学附属幼稚園	教諭	新規	
7		ササキ ヒデキ 佐々木 英貴	名取市父母教師会	会長	新規	欠
8	【3号委員】 関係行政機関 の職員	ササキ ルミコ 佐々木 留美子	宮城県仙台保健福祉事務所	技術次長 (班長)	新規	
9		ヨシオカ キョウコ 吉岡 今日子	宮城県農業高等学校	栄養教諭	継続	欠
10	【4号委員】 本市の職員	スガイ 菅井 みゆき	名取が丘保育所	所長	新規	
11		アイザワ アキコ 相澤 明子	愛島児童センター	館長	継続	
12		オオウチ ヒデフミ 大内 秀文	名取が丘保育所	技術主査	継続	
13		キクチ トシオ 菊地 俊雄	農林水産課	課長	継続	欠
14		タカハシ リカ 高橋 理香	学校教育課	指導主事	継続	欠
15		カヤバ ツネユキ 萱場 恒行	高館小学校	校長	新規	
16		クワハラ ヒロミ 桑原 裕美	下増田小学校	養護教諭	継続	
17		マカベ トモコ 眞壁 朋子	増田小学校	栄養教諭	継続	
18		サトウ テツヤ 佐藤 徹也	生涯学習課	課長	新規	
19	【5号委員】 その他市長が 適当と認める者	クマガイ ユカリ 熊谷 由香里	地域活動栄養士		新規	
20		タケダ ミユキ 武田 美由紀	一般公募		新規	

事務局	
健康福祉部長	小畑 和弥
保健センター所長	安部 久美子
所長補佐	樋口 幸彦
保健師長兼成人保健係長	矢澤 ヲキ江
技術補佐兼保健総務係長	高橋 千春
栄養士	菅原 愛未
栄養士	横山 智美